

レンガ外壁「ブリキットシステム」の要とも言われている

レール施工。そのポイントをブリック東家の吉川がお伝えします！



POINT 01 レールガイドが肝心！

ブリキットシステムの特徴とも言えるレールガイド。最初に取り付けるこのレールガイドをきちんと垂直に施工する事で、外壁の大部分に使用するベースレールが正しく水平に取り付け可能となります。一枚一枚施工するのですが、毎回水平器を使用しています。



POINT 02 開口部の処理は丁寧に！

エアコンのスリーブ、電気配線、水道管等、室内から屋外に壁を貫通している開口部はその形状に合わせてレールを加工していきます。接しているとホース等の破損原因になりますし空きすぎると雨水侵入や見た目の良し悪しに関わってくるので丁寧な作業が必要です。



POINT 03 完成をイメージしながら！

最終的にレンガに覆われ見えなくなってしまうレール達ですが、特に細部ではレンガがどの様に見えるのかをイメージしながらレールの取り付けを行います。例えばアーチを作る場合にはレンガ一個一個の角度を考えながらレールを微調整しています。



ぶらりレンガの旅

牛久シャトー（茨城県牛久市）

先日茨城県にある牛久シャトーを訪れました。2020年に日本遺産に認定されたこの建造物は実業家である神谷傳兵衛（でんべえ）が明治36年に開設した日本初の本格的ワイン醸造施設です。「シャトー」とはブドウの栽培からワインの醸造、瓶詰までを一貫して行える醸造場のみに与えられる称号らしいですね。西洋建築の代表とも言えるレンガ造の建物を見ると品格と重厚感に圧倒されます。凹凸のあるディテールやイギリス積みと呼ばれる積み方も素晴らしかったです。温度・湿度の管理と言ったワインの熟成に最適な環境をレンガの建物が作ってくれるのだそうですよ。施設内にある売店でワインの試飲も出来たのですが、運転だったので泣く泣く断念……。代わりに明治16年に神谷傳兵衛が生み出した「電気ブラン」と言うブランデーベースのカクテル（浅草の神谷バーが有名）を買って帰りました。入場も無料なのでお勧めです！



黒瀬 洋の「歩く」の実感



皆さんお久しぶりでございます。私たちブリック東京(株)は大熊社長が病気で亡くなったので2022年8月より現在の有限会社ジーエム・ビルド内のブリック東京事業部として仕事を行っております。仕事の内容とメンバーには変化はありません。変化したのは会社への通勤の仕方です。今までは車通勤でしたが2022年8月からは電車通勤になりました。電車通勤と言うと歩く事が必要になります。普通に歩くと往復で4,000歩/日くらいになります。そこでせっかく歩くチャンスができたので10,000歩/日を目標として歩いてみようと思いました。10,000歩/日の目標を達成する為にはどういう生活をしなければならないか？朝、出勤するのには約1,500歩歩きます。昼休み約30分で約4,000歩です。プラス帰宅時約1,500歩+駅に着いたら海まで歩きそこから自宅まで歩きます。駅から海経由で約5,000歩くらいです。1,500歩+4,000歩+1,500歩+5,000歩=12,000歩になります。理屈では分かっているけど毎日これを実行するとなると必ずしもコンスタントには歩けません。月～金は仕事なので土、日で不足分をカバーするようにしたらどうかと考えました。取りあえず1～2週間その様に歩いてみてそれから考えようという事で始めました。始めてみると、実際に毎日目標どおりに歩く事の難しさを感じました。それでも土、日があるので何とか10,000歩/日の目標はクリア出来ました。1ヶ月もすると歩く事が日常になりそんなに苦も無く今では13,000歩/日は必ず歩けるようになりました。楽しいです。仕事の都合で8,000歩/日の時もありますすぐに別の日で取り返しています。この歩きで良かったのは体重が6kg位落ちました。又、腹がへっこみました。又、夜は早寝21:00、朝は3:30～4:00起床で生活のリズムも安定していて非常に良いです。皆さんも歩いてみるとそれが実感できると思います。是非おすすめです。



そうなの!?

レンガの大きさ



国や地域によってレンガの大きさが違うって知ってましたか？

・イギリス	215 mm (長さ) × 102.5 mm (奥行き) × 65 mm (高さ)
・オーストラリア	230 mm (長さ) × 110 mm (奥行き) × 76 mm (高さ)
・日本	210 mm (長さ) × 100 mm (奥行き) × 60 mm (高さ)
・インド	215 mm (長さ) × 102 mm (奥行き) × 65 mm (高さ)

となっています。一説によると、その地域でレンガ職人さんが持ちやすい大きさが基準になったとされています。なるほど～。こうやって見るとインドのレンガの大きさはイギリスのレンガとほぼ同じ大きさなの分かります。インドはかつてイギリスの植民地でしたが、もしかしたら関係しているかもしれませんね？

≡ 施工動画を You Tube で配信しています。≡
是非ご覧ください！



ブリキットシステムの施工事例は
インスタグラムからご覧下さい。
コメント、ご質問もお待ちしております！！



You Tube

ブリキットシステム

検索